



大垣ユネスコ協会主催

Global Issue Workshop

に参加しました

平成27年12月12日（土）

日本と世界をつなぐコミュニケーション能力を高めよう！

大垣ユネスコ協会主催、大垣ロータリークラブ共催、大垣市・大垣市教育委員会後援のグローバル・イシュー・ワークショップが大垣市スイトピアセンターで開催されました。

日本で学生や会社員、語学講師等をしている、アメリカ、バングラデシュ、オーストラリア、フィリピン、インドネシア、ネパール等様々な国の方々と一緒にグループワークによるコミュニケーションを楽しみながら、他国の文化や価値観を知り、平和な世界を築くために何ができるのかを話し合うことができました。総勢約60名、うち外国籍の方15名と高校生33名が参加、本校からは5名の生徒が参加しました。

そのうち4名は、午前中からボランティアとして参加



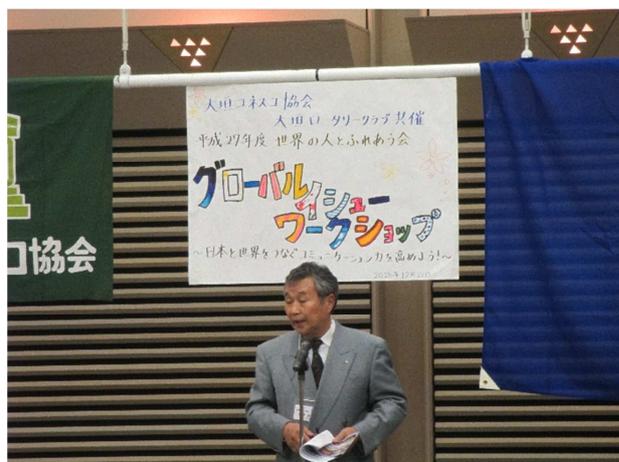
ユネスコ旗を掲示しました。



し、会場準備や受付のお手伝いをしました。
今回のワークショップの看板を書いています。



受付をしました。外国の方々とも英語で会話をし、名札を渡して会場に案内することができました。



大垣ユネスコ協会会長 西脇 保彦 氏の開会の挨拶

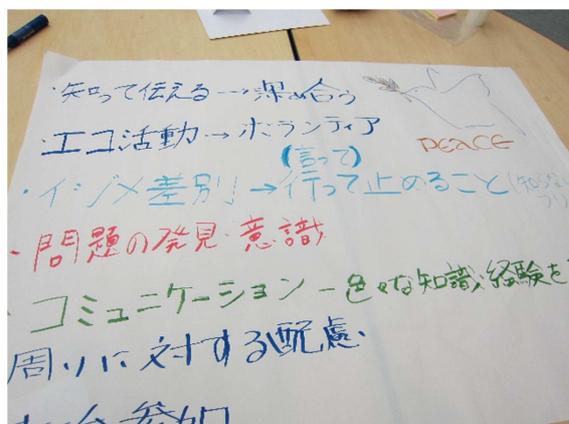


本日のファシリテーター（進行役）
NIED 国際理解教育センター代表 伊沢玲子さん



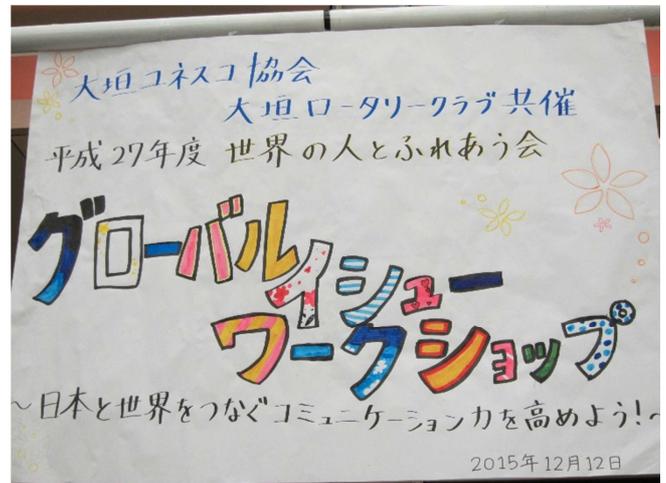
Activity 1

世界を平和にするロボットを考え、グループごとに発表しました。



Activity 2

平和や争いのない世界を作るにはどうしたらいい？グループで意見を出し合い、発表しました。



大垣ユネスコ協会の皆さん、楽しいワークショップをありがとうございました！！